

ルールブック
(全日本 Jr テコンドー選手権大会)

目次

- 1 道着
- 2 防具
- 3 競技ルール
 - 3-1 トウル
 - 3-2 マッソギ
- 4 セコンド
- 5 表彰

以下に(社)日本 ITF テコンドー協会が主催する並びに全日本 Jr テコンドー選手権大会におけるルールについて規定します。

1 道着

(社)日本 ITF テコンドー協会と各都道府県連盟が認める道着にて参加すること。

ただし、他の ITF 系のオリジナルの道着の着用は認めないものとする。アディダス不可
女子は道着の下に白 T シャツを着用すること 男女共通で下肢道着の中は着圧（加圧）
タイプインナーの着用は認めないものとする。丈の長さは問わない。

2 防具

各都道府県連盟が認める防具にて参加すること。

以下に着用義務のある防具を提示します。

- ・手足の防具
- ・ヘッドギア（オープンフェイスのヘッドギアの場合は、マウスピースを着用すること。
- ・ファールカップ（男性のみ・道着の中に着用すること。）

以下に任意の防具を提示します。

- ・ボディプロテクター
- ・シンガード
- ・女性のバストガード
- ・女性のファールカップ

3 競技ルール

基本的なルールは ITF のルールに則るものとする。
特別に伝える必要のある事項のみ、以下に記載します。

3-1 トウル

トウルは 1 回戦から決勝戦まで指定を 2 つ演じるものとする。

- ・各選手 1 名ずつ演技を実施します。
- ・競技時間の兼ね合いから参加人数に応じて旧ルールと新ルール併用で行います。

3-2 マッソギ

試合時間は 1 回戦から決勝戦まで 1 分半 2 ラウンド、インターバルは 1 分とする。

延長戦となった場合は、インターバル無しで延長戦（1 分）を行う。

さらに延長戦（サドンデス）となった場合もインターバル無しで行う。

□延長戦（サドンデス）

・延長戦で勝敗が決まらなかった場合は、サドンデス方式（先にポイントを取った方の勝利）で勝敗が決まります。

・ポイントの奪取が考えられる全てのコンタクトに対して、試合を止め、その都度ジャッジします。旗が 2 本以上、上がったら勝者が決定します。

4 セCOND

マッソギの競技については、全試合に対してセCONDを付けることを許されるものとする。(義務ではありません。)セCONDに付ける者の条件は以下の通りです。

- ・本会の会員であること。
- ・4級以上の級・段位を有すること。
- ・セCONDに付く際の服装は、スポーツウェア、もしくは道着であること。(靴については特に規定しないものとする。)
- ・原則セCONDは同じ道場の会員とする
(※但し、同じ道場でセCONDに付ける者が居ない場合にセCONDを指定するには、以下の優先順位の通りとする※)

1. 同道場→2. 同都府県→3. 同エリア (関東・関西・中部)

上記の優先順位でもセCONDが居ない場合のみ大会実行委員長にセCONDの申告し承認を得るものとします。

5 表彰

全日本 Jr テCONDー選手権大会における表彰は以下の通りです。

- ・優勝 1名
- ・準優勝 1名
- ・第3位 2名

- ・MVP 1名
- ・敢闘賞もしくは技能賞 1名

6 その他

- ・イベントの様子を伝えるため会場内で写真/動画撮影をし、Youtube や、Web 上での公開をしま す。
- ・撮影につきましては、故意に来場者の顔を大きく撮影することはありませんが、写真や動画内に
写りこむ可能性があります。ご了承ください。
- ・ブログや SNS への投稿は大歓迎ですが、写真を公開する際、他人の顔が大きく写っている場合 には、問題がないかどうか事前にご本人の承諾を取ってください。

制定 2018 年 2 月 9 日

改定 2019 年 6 月 27 日

改訂 2022 年 6 月 30 日

改訂 2024 年 2 月 29 日

改訂 2024 年 10 月 28 日